



まきび進路だより

令和8年9月8日発行
岡山県立倉敷まきび支援学校
進路指導係

◎PTA 事業所見学に行ってきました

9月2日（水）にPTA 事業所見学を行いました。地域型実習でお世話になっている日の丸タクシーさんのバスを利用して、18名の保護者と2名の教員で行ってきました。

午前中は、倉敷市水島にある「三菱自動車ウイング株式会社」と、倉敷市玉島にある「NPO法人虹色」が運営する「みなと」に訪問しました。

「三菱自動車ウイング株式会社」は、三菱自動車工業株式会社の特例子会社として清掃業務を中心に、リサイクル分別、部品の組付け等の作業をしています。こちらの強みは何といってもチームで支援する体制にあります。スタッフ2～8人のグループにコーチが1～2名入り、分からないこと、不安なことがあればすぐにコーチへ相談できる環境が整っています。スタッフが心身とも健全に働くことができる職場環境を提供されています。



「NPO法人虹色」が運営する「みなと」では、セルフうどん店での接客・販売、食品加工、封入・部品組み立て等の軽作業をしています。事業所では、利用者の方がそれぞれの得意なことや体調に合わせて、様々な作業に取り組んでいます。実際に作業をしている様子を見ることで、働きがいや、仲間と協力して作業をすることの大切さを感じられました。

昼食は、同じく「NPO法人虹色」が運営する「セルフうどんてまり」でうどんをいただきました。利用者さんが接客や商品提供、調理、清掃等に携わっています。おいしいうどんを味わうだけではなく、利用者さん一人一人がそれぞれの役割を担って一生懸命働いている様子を知ることができました。実際の仕事の場に触れることで、B型事業所での活動や「働くこと」について考えるきっかけになりました。



参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。右のQRコードは今回の訪問先のホームページです。参加できなかった保護者の皆様もぜひご覧ください。



三菱自動車ウイング株式会社



NPO法人虹色

◎卒業生の様子を紹介します!(アフターケア)

この春に本校を卒業し、社会人として新たな一步を踏み出した卒業生の様子を伺うため、進路先へ訪問しました。卒業から約半年が経ち、それぞれの企業や事業所で日々経験を積み重ねながら、一生懸命仕事や活動に取り組んでいる様子を見ることができました。学校生活や現場実習で身に付けた力を生かしながら、職場でのルールや仕事内容にも少しずつ慣れ、自分らしく働く姿が印象的でした。また、実習を通して見えてきた課題についても、一つ一つ意識しながら改善に努め、職場の方々とコミュニケーションをとりながら前向きに取り組んでいました。卒業後も、実習での経験を大切にしながら社会人として成長を続ける姿に、大変頼もしさを感じました。今後も健康に気を付けながら、それぞれの目標に向かって活躍してくれることを願っています。



倉敷レーザー (一般)



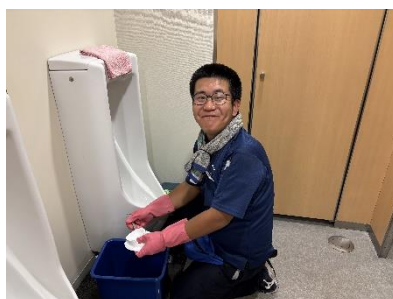
福山通運 (一般)



珈琲館 (一般)



手作り工房まこと (A型)



星光ビル管理 (一般)



Gland (B型)



リハたすくらしき
(生活介護)



ジョブスマイル (B型)



そうじゃ晴々 (B型)



B 部門



B部門小学部は、校内で行っている「委員会活動」に取り組んでいる様子をお伝えします。また、中学部は、「事業所見学」を、高等部は、「校内実習」「現場実習」の様子を報告します。

小学部

「委員会活動」



保健委員会や給食委員会、図書委員会など複数の委員会の中から、自分のやりたい委員会に取り組んでいます。同じ委員会の友達に声をかけて一緒に活動したり、繰り返し行うことで自分の仕事を意識して取り組んだりする様子が見られています。

中学部

「事業所見学」



中学部2年生は、学校卒業後の生活について学習し、真備町にある生活介護事業所「えん」に見学に行きました。「えん」では、朝の様子を見学したり、スタッフの方と制作活動の体験をしたりしました。

高等部

「校内実習」



「校外現場実習」



高等部では、毎学期2週間の実習期間を設けています。1年生はB 高での校内実習、2・3年生は校外現場実習と校内実習を行います。B 高での校内実習は、午前はペットボトルのラベルはがしと壁紙のサンプルはがしの作業、午後は余暇活動をしました。今年初めて実習を行う1年生も初めはドキドキした様子でしたが、繰り返すうちに、自分で作業を進めることができるようになってきました。準備や片付け、報告も頑張りました。校外現場実習では、それぞれの事業所で軽作業や職員さんと関わりながら余暇活動を行いました。